

どんな障がいがあっても  
生き方の選択が大切にされ、  
自分らしく生きたい  
そんな願いを語り合い そしてつむぐ  
支え合い 共に生きる ところ

特定非営利活動法人 あきの里  
〒509-7321  
岐阜県中津川市阿木 3414番地の3  
TEL/FAX (0573) 63-2671  
HP ; <http://akinosato.org>

# あきの里

通信

創刊号

皆さまへの  
お願い

あきの里のマス  
コットキャラクターを募集してい  
ます。  
参加はどなたで  
もできます。葉書  
サイズで、未使用  
のものをお寄せ  
ください。



あきの里の建設場所から見える、阿木の風景です。明知鉄道の下り電車(ディーゼルカ  
ー)と中津川市立阿木高等学校が遠方正面に、撮影のときに虹が！！。

こんにちは あきの里です

中津川市阿木に障がい者福祉を目指して、NPO法  
人を立ち上げ、早や3年目を迎えます。暗中模索の中、  
広く地域福祉の事業を推し進めてきた先輩方の、助言  
や協力、あきの里が目指す事業への賛同者の広がり  
と、その声に励まされて、一つ一つの前の課題に取  
り組んできました。

その第一歩として、今年2月から障害者総合支援法  
を利用した「日中一時支援事業」と「移動支援（外出  
支援）事業」を開始しました。

緊張で迎えた1日目から約2か月経過し、利用され  
る方への対応にも、少しずつゆとりが  
できてきました。

さて、今年度は、あきの里の事業の

母体となる「福祉ハウスあきの里」建設着工の年です。  
この建物は小規模ながら「住まい」と「日中を過せる  
場所」を一つの建物に集約し、障がいのある人が、地  
域で安心して生きていける「しくみづくり」という、  
あきの里の設立趣旨を形にしたものです。

この間、あきの里に寄せられた皆さまの支援に感謝  
すると共に、今後も一歩一歩成長していきたいと思っ  
ます。その軌跡を皆様にお届けします。これからも宜  
しくお願い致します。

特定非営利活動法人 あきの里

代表理事 西尾 勝彦



## あきの里の設立の思い

障がいのある子どもを持つ私たちは、7〜8年前から親の高齢化そして、私たちの亡きあとを意識するようになり、子どもの住みかや、安心して暮らせる居場所を作ること考えはじめました。この近くには大規模施設がありますが、重度の子どもの入所待ちの方が多く、入所は難しいとも言われています。そこで地域に密着した小規模な施設ができないか、検討してきました。その結果、「自分たちが理想とする地域福祉の事業を始めてはどうか」との助言を頂き、2年前の2014年3月「NPO法人あきの里」を立ち上げました。

法人立上げ後の1年間は、住まいづくりを中心に、グループホームの建設づくりの構想や、事業の運営がなり立つか、幾つかの制度の利用を検討しました。しかし、運営面では、障がい者単独の事業が非常に厳しいことが分かりました。そこで、グループホームの事業から、現在の構想である「福祉ハウス」を作ることに切り替えました。

## あきの里が考える福祉ハウス

「福祉ハウス」には、永住できる住みか、日中の預かりや、外出支援の拠点となる多目的広場を併設し、地域生活支援の拠点にします。規模が小さくグループホームでないため、県や市の補助金の制度は利用できません。

福祉ハウスの着工は本年6月を予定しています。それに先駆け2月より、阿木駅の近くの宮田地区の空き家を借りて、「日中一時支援」と「移動支援（外出支援）」を始めました。

この地域で障がいのある子どもと暮らす家族が沢山いること、又、保護者の要望はさまざまであることを知り、「福祉ハウス」建設への確信を持ちました。

## 資金確保の状況と今後の取り組み

昨年5月の通常総会に於いて、「福祉ハウス」建設の資金確保の活動方針を決定しました。

第1期を27年度末までとして賛助会員300名、建設協力金3000万円の目標を設定し、総会以降の活動の重点課題として取り組んできました。

その結果、現在の到達点は賛助会員140名、協力金1600万円、とまだまだ我々の努力が足りない状況です。

◇引き続き最重要課題と位置づけて、支援の輪を一層広げる活動を進めて行きます。

◇個人会員の方々にはこれからも継続して支援を宜しくお願い致します。

◇4月9日（土）阿木、中の島公園ふれあいホールに於いて「あきの里の支援コンサート」を開催し賛助会員の加入を募ります。

◇これからも皆さんとの繋がりを深めるため、

ホームページや会報を通して、あきの里の情報を発信していきます。

これまでご支援頂いた皆様には大変感謝申し上げます。まだまだ力不足のあきの里ではありますが、引き続き取り組みを強め、努力していきます。

## 阿木にまた一つ新しい動きが・



阿木区長会  
会長 西尾 廣行

NPO法人「あきの里」の活動が本格化してきました。阿木には今までも、いろんな新しい事を始めるといふ風がありました。

この「あきの里」もその一つです。重度の障がい者の住まいづくりと併設して、日中には一時預かりや外出支援等を目的とした「福祉ハウス」を建設し、障がい者の支援をするという法人です。

私事ではありますが、昨年2月に難病（ALSⅡ筋萎縮性側索硬化症）と診断され、医療・介護の支援を受け、支援の大切さを感じております。

「あきの里」の活動に支援と今後の期待をしたいと思います。



「あきの里を利用して」

保護者 篠原由美子

今年に入り、蛭川の「NPO法人ひなたぼっこ」のスタッフの方から「NPO法人あきの里」開設のお話があり、利用のお誘いを頂きました。2月からのスタートとお聞きし、私は是非ともお願いしたく希望しました。後日、子どもを連れて見学にいきました。阿木駅の近くの古民家で緑が多く、和風建築でとても落ち着く雰囲気でした。子どもも和室の部屋でくつろいでおりました。

そしていよいよ預かり日のスタート当日、心配な面もありましたが、スタッフの方と、とても楽しく過ごしている子どもの姿がありました。子どもは帰り際に「また来たい！」と笑顔でした。今では、行くことを楽しみにしています



あきの里の外観



室内の様子

スタッフの方と色々なお話しさせて頂いて印象に残ることがありました。「あきの里は、みんなで作りがあっていく」という言葉でした。一人一人の意見を大切に、みんなの願いに満ちた場所となることを願い、また保護者としても協力もしていきたいと考えています。



コンサートの演奏、メンバーの皆さん、他にも・・・。



「楽しく、そして和やかに」

恵那特別支援学校教諭 田口 修

何かをやり始めるには、かなりの労力が必要だ。それを継続するには、その何倍もの労力が必要だ。まして、誰もが「できたらいいなあ」と思いつつ、なかなか実現できなかったことを、仲間を募りながらNPO法人を立ち上げて、「夢」を「形」にしようとするのだから、それは想像以上に大変なことなのだと思う。それを、悲壮感を漂わせず、楽しく、和やかに取り組んでいるのだから、ただひたすら頭が下がった。

そのことに対して自分が協力できることを考えた結果、音楽を通して、より多くの方々に「福祉ハウス」のことを知っていただくことだと思い、今回の「支援コンサート」を提案し準備を進めている。

まずは、会場に足を運んでいただき、NPO法人あきの里が目指そうとしていることに耳を傾けていただけたら幸いです。夢の実現のために、皆様のお力添えをどうか宜しくお願いいたします。ぜひ、会場でお会いしましょう。精一杯、楽しく、和やかに音楽をお届けいたします。

次ページ(4)より 支援センターシクラメン職員一同 篠原歯科医院 鷹見直美 武内恵里子 竹山英明 塚田芳郎 西尾一男 西尾孝夫 西尾優 長谷川いさ子 服部浩二 林博子 林良子 藤沢文雄 保母良三 堀正道 丸山弘昭 丸山裕章 三宅誠 東田寺・松山宗永 セルプかみやほぎ 村松一 渡辺武昭 日下部撰子 伊藤喜代彦 本間かず子 西尾信一郎 朝倉尚美 市岡弘尚 市川伸三 伊藤はるみ 大嶋直子 加藤宏 西尾年正 馬場和幸・めぐみ 森小太郎 横地由仁 吉村攻平 鈴木弘之 安藤善康 安藤由紀子 小栗澄子 勝野久子 神谷賢治 古林泰江 佐藤いなみ 高桑和裕 鷹見和明 竹沢道子 (株)小松製作所 谷澤孝雄 千村次生 中野康男 根尾定紀 萬嶽寺・皮地昇雲 平井慎繁 吉田純一 今井正子 岩田知子 可知常昭 後藤浩 下山計年 高田和子 西尾信元 長谷川喜一 林光夫・あき子 保母芳伸 横山修二 丸山明美 菊山功嗣 斎藤久子 坂口祐梁 NPO 法人中津川福祉医療ネットワーク NPO 法人ひなたぼっこ 田中伸太郎・智子 泰中啓一 泰中竜平 西尾淳志 匿名希望3名

□ 物品の提供をして頂きました

花田ひとみ 渡辺忠義 篠原由美子  
永治たか子 山田泰子 あきの里職員

賛助会費や寄付金の振込み方法 ; ゆうちょ銀行  
口座記号番号 00820-6-152773  
口座名義 特定非営利活動法人あきの里  
口座名称 トクヒ) アキノサト

## 会費、寄付、ありがとうございました

多くのみなさまからあきの里にご厚意、ご支援をいただきました。心よりお礼を申し上げます。

勝手ながら順不同、敬称は略させていただきました。(27年4月～28年3月20日分まで)

### □ 賛助会費を納入して頂きました

日下部吉彦 堀喜久男 林みさ子 加藤えり 加藤みゆき 小久保実賀 小久保李香 杉浦とし子 小加部優子 古瀬和寛・眞砂子 鈴木光代 可知裕正 岩田知子 中垣佑弥 中垣佳也 岡野京美 田口武子 吉村千代子 高橋七一 坂口祐梁 水野由美子 田口敬也 竹沢道子 藤井政実 戸田吉則 原美智夫 三尾篤司 杉浦直巳 成瀬敏計・文子 大河内清兒 鷹見和明 菊山功嗣 下山計年 柘植昭和 中道志津子 鈴木弘之 平田省 吉村義久 藤井重夫 竹中泰 横水晃 三宅大雄 今井光昌 大嶋直子 桂川洋策 大森あつ子 小栗未来 中島健司 三島章子 町野良弘 安藤善康 本多悦子 安田昭夫 南雲光代 西尾信一郎 萬嶽寺・皮地昇雲 笠原正二 武内恵里子 川上省蔵 菅井和子 樋口欣也 梅村薫 野崎弘二 神谷正子 仙石巖 渡辺つや 千村次生 伊藤良正 田口真由美 和田よし子 林和佳子 安藤隆示 小倉勝助・やすえ 熊谷和美 本多邦明 泰中啓一 安藤由紀子 小栗澄子 近藤愛子 丸山明美 吉村茂子 三宅誠 丸山弘昭 尾関桂子 高田和子 伊藤はるみ 今井正子 澤田博紀 宮木斎 藤沢文雄 長谷川いさ子 小栗敬子 大橋玉美 可知学 永治彰康 金子市子・明広 曾我広英 岡庭小枝子 志津遥香 大竹幸子 三戸律子 花田美晴 (株)中日サンクリーン 土屋美述 甲斐秀水 吉村文子 林武彦 中野康男 佐藤勝巳(故) 堀真理子 馬場和幸・めぐみ 根尾定紀 青山咲子 三宅モーターズ 豊田茂樹 河野清 古閑澄江 安藤正典 高桑和裕 西尾信元 高木輝雄 木下律子 浅野信一 鈴木利之 西尾宏見 竹山英明 大平洋子 西尾年正 笹田トヨ子 田中伸太郎・智子 池戸千悟 日下部摂子 水野初恵 市川彰 柳河瀬明

### □ 寄付金を寄せて頂きました

加藤みゆき 小久保実賀 中垣佳也 大橋利恵子 小加部優子 杉浦とし子 田口真由美 樋田富美子 林あき子 林みさ子 原友幸 仙石巖 前田肇 西尾淳子 伊藤彰伸 安藤久仁子 澤田博紀 伊藤穂奈美 原田幸子 西尾一男 水野由美子 戸田吉則 大森あつ子 樋口欣也 本多邦明 吉村茂子 西尾久美子 志津遥香 田口進 原房代 伊藤みさき 山内千尋 伊藤温子 吉村千代子 林哲也 藤井政実 三尾篤司 三輪豊 中道志津子 恒松すず江 成瀬茂子 星野俊一 安藤正典 野村毅 平田省 安田憲雄 長谷川暢之 横水晃 原康 前野卓史 森重夫 桂川洋策 高橋秀志 西尾敏 大嶋達也 手嶋秀昭 伊藤偉之 田口太郎 梅村薫 藤川巖 小倉勝助・やすえ 木股恵子 加藤牧子 近藤愛子 右ノ子和子 桜井せつ子 横井龍太 鮫島訓子 西尾俊彦 安田晴好 安保美智子 西尾昌弘 足立幸司 三宅みき子 道村和久 大上祐二 加藤清子 水井正子 伊奈紘 阿木電業・丸山康夫 鷹見弘司 伊藤通敏 畑村建具店 太田道子 渡辺つや 鷹見春江 中村町子 金子知広 鈴木敏紀 堀純子 岡庭小枝子 鈴木富子 野澤優 平岩義雄 柿野アキユ 遠山祐子 伊藤洋子 西尾光子 八澤敦子 佐々木亜樹 田口節子 坂口満子 山口ヒロ 藤原幸子 柴田ちと子 加藤庄一 三戸律子 花田美晴 土屋美述 堀真理子 黒岩てる江 堀喜久男 原美智夫 川上省蔵 田口真由美 小栗敬子 古瀬和寛・眞砂子 岡野京美 田口武子 正木宏之 豊田茂樹 守屋信吾 横山徹 小谷和男 宮嶋義隆 杉浦直巳 長沼健一 高橋成和 高橋正治 長谷川宏 織田則敏 高橋一成 成瀬敏計・文子 大河内清兒 瀨瀬貴一郎 田中勲 柘植憲房 梅村恵美子 亀井三男 北沢昭夫 古閑澄江 佐藤弘之 高島恵以子 星川進 糸野久仁恵 井澤義雅 清原洋一 竹腰芳隆 鈴木文男 宮本節子 大山辰子 藤井重夫 竹中泰 藤原操子 渡邊浩二 小西康平 川越敏行 日下部吉彦 小池昇司 三輪宗弘 浅野千弘 市川幸裕 今井光昌 小栗未来 山口義平 安田正一 鈴木三栄子 町野良弘 本多悦子 原賢 渡邊忠義 南雲光代 市之瀬勉 山内浩敬・真弓 曾我広英 畑村彰子 東泰秀 田口妙子 廣畑すえ子 篠ヶ瀬仲子 杉浦正和 好丸屋商店 西久保昌弘 松田信之 金谷裕子 林俊彦 (株)中日サンクリーン 鈴木祥子・大道 保母憲孝 金子市子・明広 鈴木光代・伸宏 三宅大雄 廣江保彦 大野悟 石原京子 江上亮三 宮地浩二 吉村義久 小島昭二 中島健司 三枝豊明 牛田幹男 柘植豊生 西尾武志 宮藤敏子 西尾郁夫 松下康博 深谷都 丸山さだ枝 林みさ子 募金箱 井口和子 市岡茂基 市川清 伊藤毅 大山文枝 笠原正二 勝田知子 粥川節子 河合伊三美 河合昭治 熊谷和美 高木輝雄 佐藤利昭 渋谷早苗 (前ページ(3)に続く)